



完全個室でプライバシー重視。安心して診察が受けられる歯科医院

清水 パーテーションで仕切られている歯科医院よくありますが、こんな風に完全個室の診察室があるのは大変珍しいですね。全部で何部屋あるのですか。

長田 五つのブースがございませう。歯科治療はどうしても口を開ける姿になってしまうので、特に女性の場合は後ろを通られるだけでも恥ずかしいと思われるようです。そこで安心して診察を受けて頂ければ考え個室にした次第です。

清水 本当にいいアイデアだと思います。私は歯医者さんに行くとき診察中に声を掛けられることが多くて、何だか落ち着かないです。今の自分の歯の状態が周りにいる人に全部聞こえてしまうというのも恥ずかしいですからね。

長田 当院ではこのブースの他、現在の口の中の状態をご確認頂いたり、今後の治療



INTERVIEW
TAKUO NAGATA × SHOGO SHIMIZU

方針をご説明するためのカウンセリング室に備えています。診察台に上向けになったままの状態の説明されるというのはどうしても威圧的と感じる患者さんもおられます。そこで落ち着いた雰囲気のカウンセリング室で、ご自身の口内の画像を見てもらいながら、ご納得頂くまでゆっくりお話しするようにしています。

清水 どれも患者さんのことを考えられた素晴らしいアイデアですが、院長がお考えになったのですか。

長田 はい。開院は平成十三年ですが、それまでの六年間は歯科クリニックに勤務し、診療に携わっていました。その時の患者さんの様子をヒントに致しました。

清水 院長やスタッフの皆さんがインカムを付けておられる姿もまたユニークです。

長田 診察を個室で行うので他のスタッフの動きが見えないのです。そこで全員インカムを付けて一斉に指示や情報の伝達ができるようにしています。そうすることでいちいち大声で呼ばなくて済むでしょう。

清水 なるほど。現在診察は院長お一人で行なわれているのですか。

長田 いえ、もう一人歯科医師がいます。私以外のスタッフは全員女性です。

清水 こちらにも飾りがございませうが、院内に季節を感じさせるこうした飾り付けをされるのは女性スタッフの皆さんなのでしょうね。

長田 皆で考えて季節によって楽しみながら飾り付けを変えてくれていて、そうした細かな心遣いに変えて感謝しています。

清水 そういう点にもながた歯科医院さん

ならではの温かさと明るさを垣間見ることが出来ます。患者さんは近隣の方が多いのでしょうか。

長田 開院当時はご近所の方がほとんどでしたが、最近は遠方からもお越し頂いております。年齢層としてはこの辺りはマンションが多いので、若い夫婦や子供の患者さんが中心ですね。

清水 それで子供さんのお部屋も用意されているのですか。院長は大変気さくなお人柄です。子供さんにも人気でしょう。

長田 私自身は意識していないのですが、「あまりドクターという感じがしない」とよく言われます(笑)。治療に関する事はざっくりばらんに患者様と同じ目線に立つて話せるようであればならないとの思いで取り組んでいるからでしょうね。

清水 では、スタッフの皆さんに日頃お話しされることを教えて頂けますか。

長田 開業当初はありましたが、最近は皆きちんと動いてくれていきますので特にはありません。私自身は常に患者様に笑顔で接することを心掛けています。

清水 診療時間も教えて下さい。

長田 午前九時三十分から午後一時、午後二時三十分から午後七時三十分です。

清水 ところで話は変わりますが、私は最近なるべく歯医者に行くようにしています。痛くなってきたらと大変ですが、不具合が出る前に異常を見付けてもらって早く治してもらえば痛くないし、安く済む、それに時間も掛からないですからね。

長田 おっしゃる通りです。昨今では日本人の歯のケアに対する意識は随分変わった

と感じています。痛くなくても歯のクリーニングだけに来られる患者様が増えてきたこともその証拠と言えるでしょう。清水さんのように皆さんにもっと気軽に歯科医院に来て頂きたいですし、当院としてもそうした予防医療に力を注いでいく所存です。

清水 私は最近歯ブラシなど、口腔ケアのグッズを買っただけでも歯科医院に行くことが多くなりました。さて、お話の締めとして今後に向けて一言お願い出来ますか。

長田 患者様に満足してもらい、気軽にお越し頂ける歯科医院としての取り組みを続けていきたいですね。

清水 これからも患者の立場に立った診療を続けて下さい。

① INFORMATION

人生はもっと輝き出す
～高いクオリティーの医療を実施しています～

